

ふるさとキャリア教育推進事業

1 目的

本市の児童生徒が、職場体験などの体験活動を通して、学ぶことや働くことの意義を考え、地域の方とのふれあいを通して「ふるさと小樽」の良さに気づき、自己の将来について考えを深める機会を設けることで小樽の未来を担う人材育成を目指す。

2 内容

【ふるさと教育】

事業内容	概要
ふるさと教育研修講座	小樽市総合博物館職員を講師として、「小樽の歴史」の効果的な活用について研修する。
ふるさと教育出前講座	「小樽の歴史」の学習における導入など外部講師を招き、ふるさと小樽の理解を図る。
潮音頭を学ぶ	児童生徒が小樽の伝統的な踊りである「潮音頭」の振り付け等を学ぶとともに、おたる潮まつり「潮ねりこみ」への参加を促す。
小樽遊覧屋形船	児童が屋形船に乗り、防波堤の歴史を聞いたり運河の様子を間近に見学したりする体験を通してふるさと小樽について学ぶ。

【キャリア教育】

事業内容	概要
キャリア教育推進会議	児童生徒が、将来、社会人・職業人として自立していくことができるよう、小中学校・高等学校等で実施しているキャリア教育について情報を共有し、体系的なキャリア教育を推進するための協議を行う。
キャリア教育出前講座	小樽にゆかりのある方や企業の方を講師として招き、様々な職業に携わる方、専門家の実技を見学したり、講話を聴いたりすることにより、社会人・職業人として自立するために必要な資質・能力を養う。
進路説明会	児童生徒及び保護者を対象に、市内及び近郊の高等学校等が一堂に会し、自校の特色ある教育活動や卒業生の進路状況、就労状況について説明することにより、児童生徒が自分の能力・適性や関心・意欲などに合ったふさわしい進路について考える機会を設ける。
進学相談会	市内及び余市町に所在する高等学校の生徒及び保護者等を対象に、市内の大学や専門学校等の特色ある教育活動や卒業生の就労状況等について相談会を実施することにより、生徒が自分の能力・適性や関心・意欲などに合ったふさわしい進学先を知る機会を設ける。

3 その他

社会科副読本 「私たちの小樽」	小学校3年生の児童に配付し、3、4年生の社会科の副読本として活用し、身近な地域や小樽市について学習する。
教材「小樽の歴史」	小学校5年生に配付し、総合的な学習の時間に10時間程度、小樽の歴史について学習する。
教材「小樽の自然」	生活科や理科の資料集として、学校図書館等に配備し活用する。